

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

1

January
2020

山形県中小企業家同友会

月刊 同友

やまがた

謹賀新年



第16回経営研究集会 実行委員長 阿部秀顕氏(株)山形ピッグファーム 代表取締役



よい会社 よい経営者 よい経営環境をめざす
中小企業経営者の全国組織

2019年度スローガン

備えよう、次のステージへ

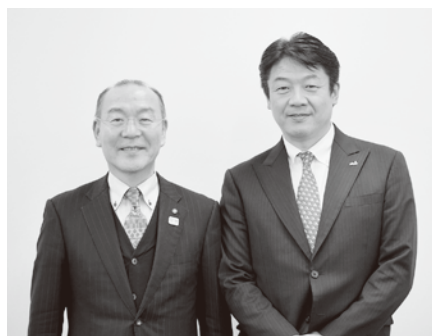
～ポスト2020年～

令和2年 新年のご挨拶

山形県中小企業家同友会

代表理事 川合 勝芳

代表理事 菅原 茂秋



令和2年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は会員の皆様方より同友会運動への深いご理解と多大なるご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、昨年の世界経済は、2020年にかけて徐々に底入れを見込まれるが、回復力は弱いとされております。日本経済は、元号が令和に変わり、10月1日より消費税10%になりましたが、影響はありましたでしょうか。輸出は底打ちも、投資の減速や消費の回復力の弱さから、低成長が続くと思われま

す。山形県経済も、山形財務事務所の報告では「個人消費は、百貨店・スーパー販売額が前年並みとなっているほか、ドラッグストア販売額や家電販売額などが前年を上回っていることなどから、緩やかに回復している。生産活動は、電子部品・デバイスが堅調となっているものの、汎用・生産用・業務用機械がおおむね横ばいとなっていることなどから、全体では横ばいの状況にある。雇用情勢は改善している。」とされていますが、年末にかけて製造業の需要減少を始め、その他においても実感がわかない方が多いのではないのでしょうか。そんな今だからこそ、中小企業家が力を結集して、県内経済の担い手として取り組むことの重要性を認識することができると思います。

山形同友会の昨年の運動を振り返りますと、同友会の立ち位置が大きく変わってきたと感じます。これは各支部・各委員会の取り組みの充実が挙げられると思います。共同求人委員会が、「同友会らしいインターンシップ！」というテーマで山形大学と連携して進めている低学年インターンシップは、参加学生と受入れ会員企業の大幅な増加がありました。地域活性委員会では、山形市で中小企業振興条例が制定され、今後の中小企業の発展に大きく寄与することは間違いないと思われま

す。また、その他の委員会における活動も活性化しており、まさに同友会が理念とする「三つの目的」の実現に向けて着実に進化してきていると実感しております。今年度は青年部会が設立され、若き経営者の学びと友情を深める場として、様々なプログラムを実施しており、今後とも期待していきたくと存じます。また、庄内支部では山形同友会の将来に向けた組織展望のさきがけとして、鶴岡・酒田地区会が発足する予定です。会勢も増加傾向にあり、山形同友会500名達成を目指し、この一年全力をあげて奮闘しようではありませんか。

結びに、今年一年会員の皆様全員が健康で企業経営が発展し好業績をあげられ、地域社会が元気なることをご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

1月28日米沢で開催される、新春交流会でお会いできることを楽しみにしています！



支部長 2020年の抱負



令和最初の新年となる2020年、子年の新たなスタートです。
そこで、各支部の支部長より今年の抱負を語っていただきました。



山形支部支部長

伊藤 誠
城北電気工事(株) 代表取締役

明けましておめでとうございます。
今年度の山形支部のスローガンは「自社の経営課題を明日の活力に！」です。今年の景気も、我々中小企業家にとっては先の見えない厳しい状況に変わりはないと思われます。しかし、一人でも多くの会員が希望を持って集い、共に経営課題をぶつけ悩み経営者としての能力を高め合うことで、経営を維持発展できると信じています。一人でも多くの方の例会参加を楽しみにしています。



寒河江支部支部長

大泉 拓也
株式会社花泉 代表取締役

2020年を迎え、本年も寒河江支部は支部会員企業の発展のため、多くの学びと気づきのある例会を開催し、会員の交流を通して活気ある支部運営に努めてまいります。



さくらんぼ支部支部長

武内 賢二
ソーラーワールド(株) 代表取締役

新年明けましておめでとうございます。
さくらんぼ支部は2020年も本年度のスローガン「あなたの経営の悩みは私の悩み、共に学びましょう」のもと、会員さんのお役に立てるよう活動していきます。また、企業変革支援プログラムなども有効利用しながら、会員さんと共に本年も良い年にするよう邁進していきますのでよろしくお願いいたします。



置賜支部支部長

八代 昌弘
株式会社八代板金 代表取締役

明けましておめでとうございます。
今年は、置賜支部で初めての全県行事を開催する運びとなり、1月28日に向け成功に導くために支部一丸で対応していきたいと思っております。
また、置賜支部が設立し23年になり、現会員58名で2020年もスタートします。今の中小企業の状況は、何処もとても厳しい状況だと思っております。支部例会、全県行事等で、共に問題を分かち合い、助け合える、互いに発展出来る置賜支部にしていきたいと考えています。本年もよろしくお願いいたします。



庄内支部支部長

板垣 一紀
株式会社板垣水道 代表取締役

明けましておめでとうございます。
2020年は、庄内支部が大きく飛躍する年になると思います。この機会をチャンスと捉え、メンバーの皆さんと心を繋ぎ、ONE TEAMで庄内に同友会活動を大きく展開していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



新庄最上支部支部長

田中 雅樹
有限グリーンショップ花恵 代表取締役

令和最初の新年という新たな節目を迎え、同友会活動につきましても、会員のさらなる相互扶助を強める活動にしていきたいと考えております。同友会は経営に関わるすべての課題に対して、会員同士相談をしながら解決への手法を導き出せる会だと思っております。互いが必要とされる関係を醸成し育てて行くことで、地域に根ざした企業・人を生かせる経営ができるものと思っております。
本年も昨年同様、同友会らしい例会を運営し、多くの方が学びや気づきを得られるよう進めていければと思います。

経営指針・採用・共育の取り組みで 社員がいきいきと働く企業をつくろう



11月21日、第16回経営研究集会が、「同友会運動の輪を広げ、地域になくてはならない企業をつくろう」をスローガンにホテルメトロポリタン山形にて開催されました。当日は来賓の8名の方を含め190名が参加し、基調講演とグループ討論で学び合いました。

冒頭、川合勝芳代表理事が「同友会での出会いと学びはそれぞれの会員企業の経営体験から気づき、改革・改善のヒントを得て実践することに大きな意義があります。そのためには積極的に参加し、自社の経営を表に出して問いかけることが企業、経営者としての成長につながると確信しています。会員全ての企業が同友会の三つの目的である『よい会社・よい経営者・よい経営環境』をめざして元気な企業になることで、地域の活性化に大きく貢献します。学びと実践で幸せな暮らしを提供する存在となりましょう」と挨拶し、始まりました。

第1部の基調講演は、広島同友会から株式会社EVENTOS 代表取締役川中英章氏を講師として迎え、「『この会社』と『うちの会社』社員がいきいきと働ける企業へ」と題して、報告いただきました。



1988年に創業した川中氏は、調理師やスタッフを引き抜きながら仕出し・レストラン事業で業績を伸ばしますが、出店の経費がかさみ資金繰りが悪化、多くの従業員が退職するという危機を体験。同友会には求人を目的に2004年に入会し、共同求人活動に参加しながら経営理念・ビ

ジョンを描き、方針・計画をつくり、社員と共有をしながら取り組んできました。また、就業規則の整備による労働環境の改善、キャリアパス・キャリアプランで見える化を図り、社員一人ひとりが、ありがたい姿に向かって挑戦できるように仕組みづくりを行ってきました。

川中氏は「今、社員が『“うちの会社” だめです。』と言って一緒に考え取り組んでくれます。“この会社” という人はいません。これが同友会に入会して15年取り組んできた結果です」と語り、社員の皆さんが満面の笑顔で将来について語っているDVDが上映されると、会場は大きな感動と拍手に包まれました。

グループ討論は、「現在、未来の仲間がいきいきと働くために何をしますか？」をテーマに行われました。今回は、阿部秀顕実行委員長の「学びの集大成としての年一回の経営研究集会はグループ討論でじっくりと語り合い、深めたい」という思いから例年より時間を長く設定しました。

参加者からは、「事業・企業の目的を明確にして、社員にもわかりやすく、実践している様子がとてもよく分かった。自社の10年ビジョンも絵で表してみたい」「多くの気づきがありました。そこからグループ討論で三振をする人を応援する話が話題になり、空振りでもバットを振らせる環境をどうつくるか考えていきたい」「グループ討論で仲間がいきいきとするために何をするかを深め合い、いろいろな気づきを得る経営研究集会となった」といった声が寄せられ、取り組み課題を持ち帰る機会となりました。

第2部の懇親会は、阿部実行委員長の挨拶に続き、山形市商工観光部長・山口範夫氏より来賓を代表して挨拶をいただきました。さらやか銀行頭取・栗野学氏の乾杯の発声で、参加者は交流を深めました。



2020新春交流会

働きがいも経済成長も!全ては風土改革から始まる
SDGsの取り組みで持続可能な社会をめざして

2020年 **1月28日** 火
15時00分～20時30分

受付/14:30
開会/15:00

講師:SUNSHOW GROUP

代表 **西岡 徹人氏**

会場

グランドホクヨウ

米沢市金池2-3-7
☎0238-22-1238

参加費

第1部 **2,000円**
第2部(懇親会費) **6,000円**

第1部

記念講演 15:00～16:50

グループ討論 17:00～18:45

第2部

愛と義の懇親会 19:00～20:30



2020新春交流会
実行委員長

石川 晴久

(株)アスヲ 代表取締役

近年、企業の評価、企業価値の創造という文脈において、「SDGs」というキーワードが話題となっております。SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)とは、2015年9月に国連サミットにおいて採択された国際目標であり、2030年までを期限とし、貧困、エネルギー、成長・雇用、気候変動等、持続可能な社会の実現のため

の17の目標と169のターゲットから構成されております。

令和初の新春交流会のテーマは「働きがいも経済成長も!全ては風土改革から始まる!」-SDGsの取り組みで

持続可能な社会をめざして-」です。

社会・経済の転換期にあつて、人を生かす経営の実践で、令和の時代にふさわしい働きがいのある企業をつくり、また、持続可能な社会を目指して、中小企業からSDGsに取り組むきっかけにしたいと考えております。この機会に、皆様と共に学び合いたいと思います。

また、置賜地区では初めての開催ということで、至らない点が多々あるかもしれませんが、置賜支部会員、精一杯がんばりたいと思います。当日は、置賜の地酒や、愛と義の催し物をご用意しております。

これからの新しい時代を切り開くべく、愛と義の新春交流会を盛大に開催させていただきたいと思っておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1月例会・セミナーのご案内

山形支部【セミナー】

**あなたのお金、死んだらどうなる?
相続も争族も、あなた次第**

2020.1.16(木) 18:30～20:00

場所:山形テルサ 3階 研修室A

山形市双葉町1-2-3 ☎023-646-6677

講師:山形同友会山形支部幹事 **伊藤雅子氏**

生命保険の新しい渡し方を知っていますか?今回の1月セミナーでは、山形支部幹事の伊藤雅子氏より保険金の新しい渡し方「生命保険信託」についてお話しいたします。

生命保険信託では「夫婦が同時に亡くなったら、保険金はどうなる?」「相続人がいないので、任意団体にお金を渡したい」「受取人に、一度にたくさんのお金を残すのは心配」「受取人が認知症になったら?」「保険金を渡す順番を決めたい」などの問題が解決できます。いつか必ずやってくる、自身の最期の時のために、相続の基礎知識と、生命保険信託について学び合いましょ。ぜひお誘いあわせの上、ご参加ください。

さくらんぼ支部

その就業規則、凶暴につき

2020.1.23(木) 18:30～21:00

場所:まなびあテラス 講座室

東根市中央南1-7-3 ☎0237-53-0223

講師:社会保険労務士法人ルート企画
代表社員 **菊地仁士氏**

人気の菊地労務士による「労ム使見解」シリーズ2020。今の時代、経営していく上で必須となっている就業規則に目を向けます。

就業規則は会社を守る盾のようなもの。その武器の使い方を理解し、社会の流れに合わせ、磨くようにバージョンアップしていかなければなりません。まずは就業規則の意味を知り、実態にあつているかの確認作業。そして不足事項は修正していく。決して助成金目当てで作るものではなく、労使互いの為のルールブックにしていきましょう。

まだ間に合います。健全に安心して雇用し経営していくためにも、まずはその就業規則を思い切って開いてみましょう!ぜひお誘いあわせの上ご参加ください。

第8回理事会報告

◆日時:2019年12月11日(水)午後3時~午後5時 ◆会場:山形同友会事務局 ◆議長:齋藤専務理事
◆出席者:(敬称略):菅原、志田、齋藤、赤塚、阿部、石川、伊藤、大泉、大久保、小川、齊加、笹林、佐藤(啓)、佐藤(栄)、庄司、武内、田中、服部、松岡、事務局 矢作、後藤、芳賀

■開会挨拶

菅原代表理事より「中期ビジョン作成委員会では2030年を展望する10年ビジョンの重要性の議論があり、組織委員会でも10年後の山形同友会のあるべき姿を描こうという話になった。これから10年、地域経済には大きな波が押し寄せることが予測される中で組織化して経営を向上させ地域を担う存在にならなければならない。現状維持ではない発想が必要で、それを踏まえた学びを行わなければならない。ワクワクする10年ビジョンを作成しなければ、これからの支部、同友会、企業の発展はないのではないかと考えさせられた。そのため理事会の皆様の意見がさらに重要になってくる」と挨拶がありました。

■学習会

小川理事から企業変革支援プログラムを活用し、問題・課題の洗い出しと経営改善に取り組んだ事例報告があり、その後質疑応答が行われました。

次回報告者:齊加義三氏

■報告事項

1)第16回経営研究集会

阿部理事より下記のとおり参加人数の報告がありました。

支 部	目標数	会員・社員	ゲスト	合計	達成率
山 形	125	73	15	88	70.4%
寒 河 江	23	16	6	22	95.7%
さくらんぼ	17	14	4	18	105.9%
置 賜	17	17	2	19	111.8%
庄 内	12	10	2	12	100.0%
新 庄 最 上	6	6		6	100.0%
ゲスト(銀行等)			11	11	
合 計	200	136	25	176	88.0%

来賓 8名

*12/12に実行委員会を開催し、まとめを次回理事会に提案します。

2)11月度月次報告

矢作事務局長から11月度の活動の特徴について、資料を基に報告がありました。

3)台風19号支援金の中間報告

矢作事務局長から理事会時点で264,500円の支援金が集まっていること、中同協の募金期間が延長されたことを受けて、山形でも継続して支援金を募ることが報告されました。

4)北海道同友会創立50周年記念式典11/22 4名参加

矢作事務局長より北海道同友会の在籍50年の会員企業の方々表彰され、「経営者を孤独にさせない」から始まり6000名会員となった同友会の歴史を感じる式典だったとの報告がありました。

5)北海道東北ブロック事務局長会議

矢作事務局長より中同協からの報告・問題提起、2020年度北海道・東北ブロック支部長地区長交流会が8月27日(木)から28日(金)に秋保温泉ホテルクレセントにて開催されるとの報告がありました。

6)社員教育活動全国研修交流会11/27、28(岡山) 4名参加

庄司理事・伊藤理事より「安心して、生命をゆだねられる病院」という理念に感動を受けた岡山旭東病院の30年の実践報告、故・太田堯先生の追悼DVDの上映、神戸大学の二宮名誉教授の講演から学んだこと

と、各県の社員教育委員会の話も聞きながら学びを深めたとの報告がありました。

7)2019年度11月月次決算報告

矢作事務局長から月次決算報告がありました。

■承認事項(入・退会承認) 3名入会 2名退会 12/11現在422名

■討議事項

議題1:組織目標達成に向けて

1)組織委員会よりの報告

菅原委員長より現在422名で目標488名に向けて66名のギャップがあることを確認したこと、組織の将来的な在り方を2030年ビジョンで描き、そのために1年後、3年後に何をすべきかを明確にする必要があるという議論があったこと、各支部様々な取り組みで入会予定・見込みが出てきていることの報告と各委員会で学ぶことで同友会の良さを感じていただく会員のフォローについての協力依頼がありました。

2)酒田地域組織設立に向けて

庄内支部会員の理解と協力を得て進めていくことが必要であり、今月の庄内支部幹事会にて今後の将来展望をお話させていただき、意見交換を行った後に、後日酒田に訪問し、佐藤準備会長と今後の展開についてスケジュールを進めていくことが報告されました。

議題2:2020新春交流会について

石川理事より参加申込状況、タイムスケジュールと役割分担についての説明がありました。また、置賜支部会員が会場などを担当する予定で、グループ長を置賜支部以外の方に担当をお願いしたいとの協力依頼がありました。

議題3:第36回定時総会について

志田副代表理事の提案で日時案、会場案、講師案を検討し、次回理事会にて決定することとなりました。

議題4:事務局について

菅原代表理事から賞与支給が提案され、承認されました。

■その他

1)今後の予定

中同協事務局長会議	12月12日(木)~13日(金)愛知
東北ブロック事務局研修	12月19日(木)盛岡
中同協新春幹事会	1月10日(金)~11日(土)東京
障がい者雇用学習会	1月21日(火)14:30 TISカンファレンスセンター
2020新春交流会	1月28日(火)グランドホクヨウ(米沢)
中同協経営労働委員会	1月29日(水)~30日(木) 東京
中同協共同求人委員会	1月30日(木)13時~17時 東京
第50回中小企業問題全国研究集会	2月13日(木)~14日(金)京都

2)次回理事会

●日時:1月8日(水)15:00~17:00 ●会場:同友会事務局

■閉会挨拶

志田副代表理事が「いろいろな問題が出され話し合われた。まずは新春交流会へ皆様の多数のご参加をお願いしたい」と挨拶しました。

新会員 紹介

◇ さとう たけし 佐藤 剛氏

佐藤剛司法書士事務所 所長
司法書士業
山形支部

社名・役職変更

●(有)飛塚塗装店 経 理 飛塚有希子氏 ⇒ 取締役 飛塚有希子氏(山形支部)

◇ えんどう だいぢ 遠藤 大地氏

D-Marketing 代表
集客・販売・営業代理店
山形支部

◇ もりた やすこ 森田 恭子氏

(有)茂利多屋
食堂・弁当
さくらんぼ支部

同友やまがた1月号 (2020年1月1日発行/通巻322号)



“知り合い、学び合い、援け合い”
山形県中小企業家同友会

〒990-2161 山形県山形市大字漆山字大段1865-5 TISビルディング201
TEL (023) 615-8302 FAX (023) 615-8304
URL:http://yamagata.doyu.jp/ E-mail:info@yamagata-doyu.jp